

世界が注目するフェロトーシス創薬に挑むスタートアップが入居

2023年9月26日

公益財団法人川崎市産業振興財団

株式会社フェロトキュア

公益財団法人川崎市産業振興財団（理事長：三浦 淳、所在地：川崎市幸区堀川町）が運営する、ライフサイエンス系インキュベーター iCONM in collaboration with BioLabs（以下、iCONM with BioLabs）で、株式会社フェロトキュア（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：大槻 雄士）が、新たに活動を開始したことをお知らせします。



■株式会社フェロトキュアについて

フェロトキュア社は、慶應義塾大学の研究成果に基づき設立された、創薬開発を行うスタートアップです。「フェロトーシス」と呼ばれる細胞死のメカニズムに注目して、次世代の抗がん薬やその他疾患の治療薬の開発を行います。フェロトーシスは、2012年に報告された新しいメカニズムであり、近年、がんや神経変性疾患（アルツハイマー病、パーキンソン病など）などの様々な病態への関与が相次いで報告され、世界中で注目を浴びている生命事象です。特にがん領域に関して、フェロトーシスとの関連が多く報告されており、このメカニズムを活用した抗がん剤は、次世代のがん治療法として期待されています。フェロトキュア社では現在、基礎実験にて有効性の高いデータを得ており、今後、iCONM with BioLabs で非臨床試験のデータ取得を進め、今年度内に治験を開始できるよう準備を進めています。

■iCONM with BioLabs による支援

iCONM with BioLabs では、スタートアップの限られたリソースが最大限活かされるよう、研究開発に集中できる環境を提供しています。例えば、同一施設内に細胞培養室からヒト疾患モデル研究室まで備え、各種実験委員も内部に組織されています。加えて、iCONM with BioLabs では、スタートアップの成長のために、多様なコミュニティを形成しています。iCONM 内の Peer-to-Peer のコミュニティから、米 BioLabs との連携によるグローバルなネットワークまで広く広がります。2023年3月には、BioLabs と共同でグローバルピッチイベント [“Global life-science pitch + mentorship event”](#) を開催しました。フェロトキュア社も本ピッチイベントに登壇し、その後、米国投資家や創薬関連企業との個別面談に繋がりました。これら我々独自のコミュニティによ

プレスリリース

って、フェロトキュア社の世界での活躍を支援して参ります。

■株式会社フェロトキュアよりコメント

今年度、我々はシードラウンドの資金調達を無事に完了し、また、様々な研究助成事業に採択していただきました。これから事業を加速するために必要な環境を考えた時、iCONM with BioLabs はとても魅力的でした。モデル動物を用いた実験を含め、様々な領域の解析および研究開発が可能な設備が整っており、それらを活用してより開発の幅を広げていきたいと考えております。そしてまた、BioLabs や川崎市及びキングスカイフロントが持つ国内外のコミュニティを通じたネットワークを活用することで、グローバルに弊社事業を拡大することを目指します。

■ご参考

<株式会社フェロトキュア>

慶應義塾大学 遺伝子制御研究部門にて開発した研究成果を元に、設立された創薬ベンチャーです。がんや神経変性疾患（アルツハイマー病、パーキンソン病など）など様々な疾患において、その発生や悪化に関わるとされているフェロトシスに注目し、次世代の抗がん薬やその他疾患の治療薬の開発を進めています。「フェロトシス創薬で病気を治す」をミッションに掲げ、がんて苦しむ患者さんに1秒でも早くこの治療薬を届けたい、がんで苦しむ人をなくしたい、その想いを胸に開発を進めています。

- ・代表者：代表取締役 CEO 大槻雄士
- ・設立：2022年5月
- ・WEB：<https://ferroptocure.com/>

<iCONM in collaboration with BioLabs>

川崎市殿町にある「ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）」内にある、シード・アーリー期のライフサイエンス系スタートアップ向けのインキュベーション施設です。羽田空港の対岸に位置し、羽田空港まで車で5分の国内外共に好アクセスの場所にあります。iCONMは、微細加工、合成系実験室、生化学系実験室、ヒト疾患モデル研究室を備え、合成・加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行える、世界でも類を見ないユニークな施設です。加えて、米BioLabsと連携することで、グローバルコミュニティへの接続を可能にしています。2023年3月に実施したグローバルピッチイベント“[Global life-science pitch + mentorship event](#)”では、日米からスタートアップ、投資家、製薬企業らが参加し、iCONM with BioLabsを中心にグローバルなコミュニティ形成が進んでいます。

- ・WEB：<https://iconm-service.kawasaki-net.ne.jp/>
- ・SNS：[LinkedIn](#)・[X \(旧 Twitter\)](#)
- ・最新記事：Nature Journal 2023 より
[“Biotech incubator brings co-working lab to Japanese entrepreneurs”](#)

<公益財団法人川崎市産業振興財団>

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の100%出捐により昭和63年に設立さ

プレスリリース

れました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次を実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

・WEB：<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

<<本件に関するお問い合わせ>>

公益財団法人川崎市産業振興財団

殿町キングスカイフロントクラスター事業部

インキュベーション事業推進室

iCONM in collaboration with BioLabs

メール：iconm-i@kawasaki-net.ne.jp

TEL：044-280-1121

担当：金子 亜紀江 (Lab & Community Development Manager)